allcinema

珈琲時光（2003）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 108分
初公開日 2004/09/11
公開情報 松竹

【キャッチコピー】
小津安二郎生誕１００年
偉大なる巨匠に捧げる……

心落ちつく場所がある。
心落ちつく人がいる。

【解説】
　世界的名匠・小津安二郎の生誕100年を記念して製作されたヒューマン・ドラマ。小津を信奉する映画監督のひとり「悲情城市」「戯夢人生」のホウ・シャオシェンが、そのオマージュとして、独自の視点で捉えた現代日本の人間模様を静かなタッチで繊細に描く。主演は映画初出演の歌手・一青窈。共演に「座頭市」の浅野忠信。
　2003年、東京。台湾から戻ったばかりのフリーライター・陽子は、神保町の古書店の物静かな二代目主人・肇のもとを訪ねた。２人は陽子が資料探しのため古書街へ足を運んでいたことがきっかけで親しくなり、しばしば喫茶店で珈琲を飲みながら穏やかな時間を共有している。陽子は幼い頃、両親が離婚してしまったため、北海道に住む目の不自由な親戚に育てられた。今では実父と継母とも良い関係を築いている。そんなある日、彼女はお盆で久々に高崎の実家へ戻った際、突然両親に自分が妊娠していることを告げるのだった…。

【クレジット】

監督	ホウ・シャオシェン	Hou Hsiao-Hsing	
プロデューサー	宮島秀司		
	リャオ・チンソン		
	山本一郎		
	小坂史子		
脚本	ホウ・シャオシェン	Hou Hsiao-Hsing	
	チュー・ティエンウェン	Chu Tien-wen	
撮影	リー・ピンビン	Lee Ping-bin	
編集	リャオ・チンソン		
主題歌	一青窈		『一思案』
出演	一青窈		陽子
	浅野忠信	Tadanobu Asano	肇
	萩原聖人		誠治
	余貴美子		
	小林稔侍		

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.